

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスわんぼ		
○保護者評価実施期間	7年 1月 1日 ~ 7年 2月 28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8 (回答者数)	6
○従業者評価実施期間	7年 1月 1日 ~ 7年 2月 28日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8 (回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	7年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多様な支援プログラムを作成計画し工夫しながら各児童の強み、弱みに対応し個別的かつ総合的に支援を行っている	各曜日ごと様々な教室化を図り、1回チャレンジ、101切れチャレンジを合言葉として苦手な事、初めてな事にも挑戦、食べたことのないものも食べてみるなど1人1人の経験を積めるように意識している	専門的な講師の招聘、プログラミングなど将来性を見越したシステムの導入
2	ホームページ、インスタグラム、ラインを活用した情報の発信	各種支援プログラムや行事の内容を発信し児童や保護者に支援内容を周知するとともに不特定多数の人に認知してもらえるように意識している	より充実した支援プログラム作成をより工夫しながら行い発信頻度を増やしていく
3	事業所所在の町内会、南平岸商店街振興組合加盟し近傍地域の関係機関との連携	近傍地域の関係機関が主催する行事へ積極的に参加しスタッフとしての活動も意識している	事業所開放行事を企画し近傍地域の方々を招待しより連携を深める

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ペアレントトレーニングの弱さ	様々な相談や意見交換は出来ているものの明確な知識、技術の不足	情報収集し研修等を受講することで知識、技術の獲得。より有効なペアレントトレーニングのシステム導入
2	近傍地域関係機関との連携は図れているものの幼稚園、保育園、学校などの連携は限定的になっている	関係機関に対しての説明不足	意義の説明や重要度を熱意をもって丁寧に行う
3	第三者による外部評価とのつながりの弱さ	比較的高額な評価機関が多い	札幌市から助言、指導をもらい外部評価とのつながりを検討する